

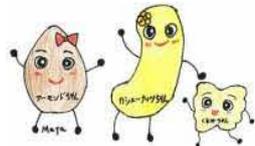


知的障がい者の方の職業訓練

訓練生追加(3次)募集

食品加工科 「包装食品製造コース」
「食品小売物流コース」

北海道立札幌高等技術専門学院では、知的障がいを持つ方に対して、北海道はまなす食品(株)の協力のもと食品製造を通じて1年間の社会適応訓練・職業適性訓練を行い、就労に対応できる身体的・精神的な忍耐力と基礎的な作業能力・社会適応能力を付与し、職業的自立を目指す訓練を行っています。

対象者	知的障がいを持つおむね25才以下で次の条件を満たす方 ・療育手帳(申請中を含む)を所持していること ・身辺処理能力が確立しており、自立通所ができること ・健康であって、伝染性疾患を持たないこと ・訓練受講に対し、保護者等の理解と協力が得られること ・公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示が受けられること	
訓練期間	令和8年4月9日(木)～令和9年3月12日(金)(1年間) ・訓練日 月～金曜日(土・日・祝日除く、夏季・冬季休暇有り) ・訓練時間 午前9時～午後4時	
訓練施設	北海道はまなす食品(株)能力開発センター ※施設見学「個別体験」は随時受け付けています。 ・住所 江別市西野幌497-25 (JR北海道バス:セラミックアートセンター前下車)	
訓練内容	・就業に必要な職業人としての基礎学力、社会性、道徳性の指導 ・食品加工の基礎から応用までの知識と実技の指導・安全衛生の知識と基本実技の指導	
就職実績	就職内定率100% (過去10年間)	
募集人数	若干名	
費用など	入学金・授業料は無料です。 ※入学時訓練生総合保険(8,550円)加入(保険料は令和7年度実績) ・ただし、教材費・保護者会経費として毎月2,000円必要。(昼食利用の場合は、別途1食500円必要) ・雇用保険受給資格者で、一定の要件を満たしている方には雇用保険が支給されます。 ・雇用保険対象者以外の方で、一定の所得要件を満たしている方(公共職業安定所長の受講指示、又は支援指示を受けた方)には、職業訓練手当又は職業訓練受講給付金が支給されます。	
応募方法	・募集期間 令和8年2月24日(火)～令和8年3月13日(金) ・申込場所 最寄りの公共職業安定所(専門援助部門にて職業相談の上、次の書類を提出してください。) ・提出書類 (1)入学願書 写真(縦3.5cm×横3cm)を貼付 (2)健康診断書 (3)療育手帳又は公的機関の判定書の写し (4)「長3」封筒(縦23.5×横12cm) ※入学願書・健康診断書は公共職業安定所にあります。 ※選考結果をお知らせするため、「長3」封筒に受験者の(郵便番号、住所、氏名)を記入し、110円切手を貼付の上、提出してください。 ※提出された入学願書、写真等は返却しません。	
選考	・選考日時 令和8年3月19日(木) 午前11時30分～ ・会場 北海道はまなす食品株式会社能力開発センター 江別市西野幌497-25 電話番号:011-398-7136 ・選考方法 基本動作試験及び面接試験	
可否通知	令和8年3月27日(金)発送予定(受験者に郵送で通知します。)	
問い合わせ先	北海道はまなす食品株式会社能力開発センター (担当者)水堀、濱館 〒069-0832 江別市西野幌497-25 電話番号:011-398-7136	
実施主体	北海道立札幌高等技術専門学院(MONOテク札幌) (担当者)内田、佐藤 〒065-0027 札幌市東区北27条東16丁目 電話番号:011-781-7192 この訓練は、北海道が実施主体となり、民間の教育訓練機関に委託して実施する公共職業訓練です。	

「包装食品製造コース」と「食品小売物流コース」について

新工場への移転に伴い、能力開発センターの実習場等が広くなり食品加工科の2コース（「包装食品製造コース」と「食品小売物流コース」）の訓練を同時に行うことができるようになりました。

「包装食品製造コース」は食品製造業への就職を目指すコースです。「食品小売物流コース」は、スーパーマーケットなどの小売業や倉庫内作業（ピッキング・運輸）の物流業への就職を目指すコースです。

○コース別の就職先

包装食品製造コース	食品小売物流コース
<ul style="list-style-type: none"> 食品(デイリー)工場(※1) 弁当工場 菓子工場 パン工場 病院給食センター 介護施設(調理補助、配膳) 	<ul style="list-style-type: none"> スーパーマーケット 「コープさっぽろ、トドック」(※2) 商品仕分け「ピッキング」倉庫 食品、日用品、飲料配送 ネットショッピング配送 リサイクル分別業

※1 納豆、豆腐、惣菜、麺などの食品製造工場

※2 コープさっぽろ店舗、トドックセンターはグループ企業

○入学からの訓練スケジュール

入学	修了
共通(学科・実技)教科名	専攻実技(※3)
(学科)社会、体育、国語、数学、食品衛生、加工法、測定法、安全衛生	包装食品製造コース 職場実習(※4)
(実技)測定基本作業、製品加工作業、製造機器取扱作業、包装食品製造作業 安全衛生作業、社会適応能力	食品小売物流コース 職場実習(※4)

※3 訓練場所は実習場又は希望する就職先

※4 コースの選択は、入学後の訓練状況、障害特性、就職先事業所の要望などを総合的に評価して決定します。



オリコン(折り畳みコンテナ)組み立て作業



オリコン移動作業



製品のオリコン入れ作業



製品のピッキング作業



リサイクル分別作業



包丁加工作業

北海道はまなす食品(株) 能力開発センター全景

工場の場合

〒069-0832

江別市西野幌497-25 TEL 011-398-7136



新工場への交通機関

- JRバス乗車
 - ・北広島駅より「江別駅行(江92)」乗車(約20分)
 - ・野幌駅北口より「北広島駅行(江92)」乗車(約10分)
 - ・新札幌駅より野幌駅南口経由「野幌運動公園行(新29)」乗車(約40分)
- JRバス下車
 - ・「セラミックアートセンター」下車 新工場まで徒歩2分

「食品加工科」訓練計画

委託先：北海道はまなす食品株式会社

北海道立札幌高等技術専門学院

1. 訓練科名	食品加工科 「包装食品製造コース」「食品小売物流コース」
2. 訓練定員	10名
3. 訓練期間	令和8年4月9日(木)～令和9年3月12日(金)
4. 訓練時間	1,400時間
5. 訓練目標	知的障がい者を対象に食品加工科の訓練を通じ、食品加工、小売業や物流業に係る知識、技能及び社会適応能力などを付与し、就職への自立支援を図るために実施する。
6. 取得資格	
7. 仕上がり像	(1) 就業に必要な職業人としての基礎学力、社会性、道徳性を持った人材 (2) 食品加工、小売や物流の基礎知識がわかる人材 (3) 安全衛生の知識と基本実技がわかる人材 (4) 食品加工、小売や物流の基本と応用実技ができる人材 (5) 労働習慣の確立と作業能力の向上を図ることができる人材 (6) 安全作業の知識と応用実技ができる人材
8. 就職想定	一般就労による就職を想定

訓練内容

共通・専攻	学科・実技	教科項目	時間	訓練内容
		行事		入学式・修了式
共通	学科	社会	95	入学オリエンテーション(17)、社会生活(69)、生活能力訓練(9)
		体育	130	ラジオ体操(20)、ストレッチ(10)、ランニング(35)、縄跳び(30)、球技(5)、筋力強化(30)
		国語	45	文字の認識(5)、履歴書・ハンコ(30)、パソコン文字入力(10)
		数学	20	四則計算(2)、時間計算(5)、パソコン数値入力等(13)
		食品	15	食品の区分(9)、調理と加工(6)
		食品衛生	10	食中毒と予防(6)、食品の変質(2)、食品添加物(1)、手洗いと殺菌(1)
		加工法	5	加工用設備(1)、加工法(4)
		測定法	10	重さと長さ(7)、容積(1)、温度(1)、時間(1)
		安全衛生	10	交通安全(1)、産業安全(6)、安全衛生管理の実践(2)、災害予防対策(1)
学科小計			340	
共通	実技	測定基本作業	10	重量測定(10)
		製品保管作業	20	保管作業(18)、製品移動(2)
		製造機器取扱作業	105	計量器(43)、シール機(30)、手動ラップ機(30)、ラベルプリンター(2)
		食品製造作業	400	材料選別作業(3)、生産準備作業(50)、製造作業(130)、一貫生産作業(200)、食品加工作業(17)
		安全衛生作業	95	整理整頓(8)、清潔保持(65)、カゴ車・カートラック安全操作(15)、リフト組立(5)、応急処置(2)
		社会適応能力	60	社会適応力を高める(60)
		専攻	職場実習	370
実技小計			1,060	
合計			1,400	

※上記の他に、キャリア・コンサルティングの時間を別途放課後等に設定